

市民文教常任委員会会議記録（概要）

令和7年6月6日（金）

開 会（午前9時0分）

（委員長挨拶）

（副委員長挨拶）

（委員挨拶）

（席次の決定）別紙3のとおり

【議 事】

○議案第64号「所沢市民文化センター改修事業契約締結についての一部変更について」

【補足説明】 な し

【質 疑】

矢作いづみ委員

今回、物価変動により維持管理費について不足になるということでの御提案かと思うが、参考までに事業団で働いていらっしゃる正職員の方、また、非正規の方の人数が分かるか。

河西文化芸術振興課長

申し訳ありませんが手元に資料がございません。

矢作いづみ委員

今回、物価変動ということで御提案されているが、今後、さらに追加

員

があった場合には、また議案が出てくることになるのか。

河西文化芸術

議員御質疑のとおり、今回の変更は契約に基づくものになっておりま

振興課長

すので、契約の条項の中で、指標が基準を超えた、1.5%を超えた場合につきましては改定するとなっておりますので、来年度以降につきましてもこういった事例が発生しましたら、変更の可能性はございます。

松本明信委員

契約の相手先の企業規模、本社の場所、売上げや従業員数が分かるようであれば伺いたい。

河西文化芸術

事業者につきましては、所沢サステイナブルサービス株式会社で、複

振興課長

数の会社が合同で行っているところです。統括管理につきましては、八千代エンジニアリング株式会社、建設につきましては株式会社安藤・間及び西武建設株式会社、最後に設計工事監理、開館準備、維持管理については、株式会社NTTファシリティーズが行っております。

石本亮三委員

昨日の議案質疑で、厚生労働省の毎月勤労統計に基づいて、今回の変更をしたとのことだが、勤労統計だけということは、人件費が上がっていれば当然のことながらこの勤労統計に反映されるが、例えば、人件費はそこまで上がっていないが、物価が上がっているということもある。そういうときはこの勤労統計調査には当然反映されないという認識でよ

ろしいか。

河西文化芸術
振興課長

認識についてはお見込みのとおりでございます。

石本亮三委員

今は人件費がどんどん上がってきているが、人件費以外の物価の変動で苦労している点があるか。要するに、人件費の部分だけを反映することになるが、先方からそういった御意見をいただくことなどがあるか確認したい。

河西文化芸術
振興課長

確かに物価変動等については人件費以外のところで大きな影響があるというところは認識しているところですが、特にその点について事業者から、例えば、契約変更といった相談は寄せられていない状況でございます。

福原浩昭委員

石本委員から質疑があったが、今回の物価変動に関するものというのは、人件費だけということによろしいか。

河西文化芸術
振興課長

今回の指標につきましては、繰り返しになりますが毎月勤労統計調査になりますので、そちらを反映したものです。

福原浩昭委員

契約の指標から1.5%上がったとのことで、先ほども話にあったが、物価変動に関するものももちろん視野に入ってくると思うが、例えば、モニタリングの頻度など、こちらからどのような形で物価変動の状況を見たり、契約者とのやり取りなどを行っていくのか、その辺のこれからのスケジュールのようなものがあればお示しいただきたい。

河西文化芸術

振興課長

まずモニタリングについては四半期ごとに行っておりまして、そういった状況については逐一確認させていただきたいと思っております。

今回の契約に基づくものは人件費のものにはなりますが、例えば、今回の契約には基づきませんが、以前、光熱費が上がったときにつきましては、これは事業団に対する補助になりますが、そういった対応も行っておりますので、逐次対応していきたいと考えております。

福原浩昭委員

ほかの市との比較で、先ほど話があった安藤・間も含めた諸々の事業者は、ほかの自治体との契約もされているところが多いと思うが、ほかの自治体との契約も大体1.5%アップという条件なのか、もしくは同じような形でそれに相当した人件費がほかでも上がっているのか、その辺を伺いたい。

河西文化芸術

振興課長

こちらの規定を設定するに当たり、他市の事例を参考にさせていただいております、やはり大体1.5%というのが標準的なものと認識し

ております。

市のYOT-TOKOなども同じパーセンテージで行っております。

石本亮三委員

人件費の部分が上がっているから今回はこのように議案で一部変更と
いうことで出てきているが、一方で、先ほどの課長の答弁のように光熱
費は別の補助金で予算が出ている。要するに、現時点で2本立てで行っ
ている。元々平成30年7月に契約したときはこんなに物価が高騰して
いる時代ではなかったなので、やむを得ない部分があるが、光熱費は、何
かのルールに基づいて以前は行っていたのか。その辺の違いについて確
認させていただきたい。

河西文化芸術

振興課長

ミュージズに対する契約は2本立てになっておりまして、一つがいわゆ
る指定管理、もう一つが今回の改修事業の契約によるものになります。
契約によるものについては、契約の規定で今回の規定がございますので、
人件費の高騰については、契約に基づいて変更させていただいた形にな
ります。

一方、先ほど申し上げました光熱費についての規定はございません。
指定管理で運営していく中で、先ほど福原委員がおっしゃったように、
モニタリングをしていく中で大幅な高騰があったところ、話合いの中で、
市の姿勢として補助をさせていただいた、そのような整理となっております。

赤川洋二委員

事業費の積算について、事業者側と市側で積算したと思うが、それぞれの積算金額と、積算合わせをしたのかどうかを伺いたい。

河西文化芸術

振興課長

こちらの事業につきましてはPFI手法を取らせていただいておりますので、そちらをやる中で、いわゆるバリュー・フォー・マネーという言い方をされるかと思いますが、どのような事業効果があるかというのを積算しながら進めておりますので、そこに大きな差があったということころまでは認識しておりません。

赤川洋二委員

今回の上昇分に関して、市側も決める上において積算したと思う。事業者側も当然積算して提案してきたと思う。その差があった部分をお聞きしたい。

河西文化芸術

振興課長

今回の改定につきましては、積算をしたところは根拠にはなっておりません。先ほど申しあげました毎月勤労統計調査の指数をもって、契約変更を行っております。具体的に申し上げますと、令和5年9月の前回改定時、令和5年9月の指標が104.4でしたが、今回、令和6年9月に106.9という指標になりましたので、2.39%の上昇がありましたことから契約変更に至ったものでございます。積算というよりも、客観的な指標に基づいて、上昇分に対して契約変更を行うといったもの

になります。

【質疑終結】

【意見】

矢作いづみ委
員

議案第64号「所沢市民文化センター改修事業契約締結についての一部変更について」、日本共産党所沢市議団を代表して意見を申し上げます。市民文化センターは専門性が高く、非公募で指定管理が続けられてきました。PFI手法を使って行われてきましたけれども、今回市民文化センターの改修事業の維持管理業務に関して、物価変動により、契約金額を変更することは理解できます。しかし、当初見込んでいた維持管理費を上回ることとなりました。今後も指標に基づきさらなる変更も見込まれていることも分かりました。人件費高騰分を引き上げることは当然必要なことと理解をしております。市の事業では、PFI手法や指定管理での経費の削減が見込まれてきましたが、委託により市民の財産である職員の経験の蓄積も民間に委ねることとなります。経費の縮減が市民サービス向上につながるのか疑問が残るところです。今後も様々な事業の管理をどうしていくのか判断する場面が生じることと思います。専門性が求められる分野もありますが、市民サービスの向上と働く方々の身分保障、市民の財産である職員の事業経験の蓄積を考えれば、市が直営で事業を行っていくことも重要であることを申し上げ、賛成の意見といたします。

【意見終結】

【採 決】

議案第64号については、全会一致、可決すべきものと決する。

休 憩（午前9時16分）

（休憩中に協議会を開催）

再 開（午前9時57分）

○所管事務調査事項について

谷口雅典委員
長

当委員会の所管事務調査事項は「学校教育について」に決定したいと思いますが、よろしいでしょうか。

（委員了承）

当委員会の所管事務調査事項は「学校教育について」に決定しました。

散 会（午前9時58分）

市民文教常任委員会

令和 7 年 6 月 6 日 (金)

開 会 午前・午後 9時0分
散 会 午前・午後 9時58分
場 所 第4委員会室

委 員 長	谷 口 雅 典	✓
副 委 員 長	神 戸 鉄 郎	✓
委 員	石 本 亮 三	✓
〃	赤 川 洋 二	✓
〃	矢 作 いづみ	✓
〃	松 本 明 信	✓
〃	佐 野 允 彦	✓
〃	福 原 浩 昭	✓

議 長	粕 谷 不 二 夫	
-----	-----------	--

●説明員等出席表

【市民文教常任委員会】 令和7年6月6日

説明員等			
部局	課	職名	氏名
市民部		部長	大出 久美
市民部		次長	佐藤 尊之
市民部		次長	近藤 真希
市民部	文化芸術振興課	課長	河西 秀樹
市民部	文化芸術振興課	主査	窪地 康幸
市民部	文化芸術振興課	主査	淵江 祐太

議会事務局		
部局	職名	氏名
議会事務局	主査	仲 幸織
議会事務局	主任	宮地 亮太

市民文教常任委員会

【第4委員会室】

谷口 雅典
委員長

神戸 鉄郎
副委員長

赤川 洋二
委員

佐野允彦
委員

矢作 いづみ
委員

石本 亮三
委員

松本 明信
委員

福原 浩昭
委員

説明員席